

誤給油に注意しましょう！

家庭内の誤給油

暖房器具の灯油タンクに誤ってガソリンを入れてしまうと、ガソリンは灯油よりも揮発性が高いことから、燃焼しているうちにガソリンが揮発し、タンク内部の圧力が時間の経過とともに高まります。そのため、ガソリンが外部に浸みだして引火し、暖房器具全体が炎に包まれてしまいます。しかも、暖房器具が使われるのは多くが室内ですから、炎はまたたく間に周囲に燃え広がる危険性があります。



暖房器具の灯油タンク
には、絶対ガソリンを
入れてはいけません。



セルフスタンドでの誤給油

セルフスタンドの普及に伴い、ガソリンを入れるはずの軽自動車に軽油を入れるなどの誤給油がしばしば起きています。誤給油は故障の原因となるだけでなく、間違って入れた燃料を抜く際に火災が起きた例もあります。

セルフスタンドのノズルカバーやノズル受けには、誤給油を防ぐため、ハイオクガソリンは黄、レギュラーガソリンは赤、軽油は緑に色分けされています。これらをしっかり確認して、誤給油をしないように気を付けましょう。



ノズルの色や表示を
しっかり確認して、
安全に給油しましょう。

